

つまずき症例で学ぶ

薬の処方

徹底トレーニング

contents



序	3
カラーアトラス	12

第1章 循環器疾患

① 狭心症

血行再建不適應の狭心症のコントロール	16
～薬物をフルに使用している場合の発作の管理～	
薬剤溶出性ステント留置後の抗血小板薬の管理	20
～いつまで続けるか？～	

② 不整脈

無症状の高齢者心房細動患者	23
～心房細動ではなく患者を診る～	
陳旧性心筋梗塞に伴った非持続性心室頻拍	27
～抗不整脈薬投与は投与すべきか？～	

③ 血栓症

肺血栓塞栓症の原因と増悪の原因	32
～ヘパリン使用時の注意点～	
急性冠症候群に伴う冠動脈内血栓	36
～ β 遮断薬導入の際はVSAに注意～	
うっ血性心不全の治療に合併した左室内血栓	40
～適切な治療と外科的介入～	

④ 高血圧

治療抵抗性高血圧患者への対応	44
～患者のタイプに合わせた処方のコツ～	



決してめずらしくない仮面高血圧 50
 ～リスク要因に応じた薬の選択～

5 心不全

COPDやASOを合併した心不全患者にβ遮断薬を投与すべきか？ 55

～β遮断薬のエビデンス～

頻脈性心房細動を合併した左室収縮不全を有する心不全患者の
 心拍数コントロール 59

～Ca拮抗薬を投与する前に～

β遮断薬投与中の低左心機能患者における慢性心不全急性増悪
 62

～β遮断薬の維持と強心薬の選択および維持～

第2章 消化器疾患

1 胃食道逆流症 (GERD)

胃食道逆流症 (GERD) の診断と鑑別診断 65

～PPIの使い分けのコツ～

2 胃・十二指腸潰瘍

内視鏡検査の重要性；所見から処方のお組み合わせを考える 73

～胃・十二指腸潰瘍の処方のコツ～

3 機能性ディスぺプシア (FD)

機能性消化管障害は除外診断になるが、不定愁訴と決めつけない
 81

～漢方の可能性を追求しよう～

4 十二指腸乳頭括約筋機能障害 (SOD)

SODという病態を理解しよう 86

～不定愁訴とせずに腹痛の鑑別疾患のひとつに挙げる～

5 潰瘍性大腸炎 (UC)

寛解導入と寛解維持をめざした治療指針の理解と実践 92

～すみやかな病態の評価と処方の変更～

6 Crohn病 (CD)

top down 療法を理解する 99

～治療の目標は病勢をコントロールし、患者のQOLを高めること！～

7 過敏性腸症候群 (IBS)	
テーラーメイドの処方の考え方	105
～症状と生活背景を結びつけて理解する～	
8 便秘	
患者に見合った病態を理解し、処方を選択する	110
～「便秘」を自覚しない便秘例を腹部単純X線で確認する～	
9 肝炎	
C型肝炎患者に浮腫・腹水をみたときは？	118
～C型慢性肝炎への対応策～	
急性の黄疸症状をみたら	121
～迅速な対応が必要な疾患群～	

第3章 呼吸器疾患

1 気管支喘息	
夜間症状が続いているときは	124
～診察時の所見より問診が重要～	
アスピリン喘息、喘息死ゼロ作戦のために	129
～救急外来での患者教育と医療連携～	
2 慢性閉塞性肺疾患	
前立腺肥大を合併したCOPDの治療	134
～抗コリン薬は禁忌か？～	
中高年喫煙者の息切れを伴うかぜ症状	139
～見逃してはならないCOPDの急性増悪～	
3 肺結核症	
初回治療の肺結核	144
～基本的な薬物の使い分けをマスターする～	
抗結核薬の副作用と相互作用	148
～モニタリングをマスターする～	
4 慢性咳嗽	
2～3週間続く乾性咳嗽患者	153
～スパイロメトリー検査による鑑別と薬の使い分け～	



胃が弱い慢性咳嗽患者の薬の選択	157
～随伴症状の大切さ～	

第4章 代謝内分泌疾患

① 脂質異常症

高LDL-C血症と高TG血症を同時に認める糖尿病患者	161
～どちらの治療を優先する？～	
脂質異常症を伴うCKD患者への脂質低下薬の選択	166
～腎機能低下時の薬の選択～	
初期治療に反応の乏しい脂質異常症	170
～家族性高コレステロール血症における処方工夫～	

② 糖尿病

消化器症状のある糖尿病患者をみたら	175
～ケトーシスに特徴的な症状は？～	
糖尿病治療がもたらす肥満という悪循環	178
～肥満を助長しない糖尿病治療とは？～	
Simple-to-the-Bestなインスリン療法	182
～Bolus FirstかBasal Firstか～	

③ 甲状腺機能亢進症・低下症

甲状腺機能低下患者への甲状腺ホルモン補充療法の必要性	186
～TSH, FT ₃ , FT ₄ 値から読み取るべきこと～	
バセドウ病に対する抗甲状腺薬の投与期間	191
～薬物療法はいつまで続ければよいのか？～	

④ 骨粗鬆症

ビスホスホネート製剤の注意点	195
～すでに骨折のある（骨折リスクの高い）患者の治療法～	
ステロイド性骨粗鬆症の治療	199
～治療開始時期と治療目標～	

第5章 腎疾患

① 慢性糸球体腎炎

- 若年のネフローゼ症候群患者…………… 203
～アルブミン製剤投与の是非～
- 少量のタンパク尿を認める慢性糸球体腎炎患者…………… 208
～血清クレアチニン値評価のピットフォール～

② 糖尿病性腎症

- 微量アルブミン尿を認める糖尿病患者…………… 213
～糖尿病性腎症の進行防止のための治療～
- 顕性腎症期および腎不全期における糖尿病性腎症…………… 217
～インスリンの体内動態に注意～

③ CKD

- 貧血の出現してきたCKD患者…………… 221
～腎性貧血治療の開始時期とHb目標値～
- 糖尿病性腎症患者の高カリウム血症…………… 225
～カリウム吸着薬に追加する治療法～

④ 血液透析

- 血清リン、PTH値の上昇している透析患者を
みたとき考えること…………… 229
～2次性副甲状腺機能亢進症の治療の目的～
- 透析中に低血圧を起こす高血圧患者…………… 233
～透析時低血圧の原因と対処法～

第6章 リウマチ・膠原病

① リウマチ

- メトトレキサートは腎機能低下患者に使用できるか?…………… 237
～腎機能障害がある関節リウマチ患者の治療方針～
- メトトレキサートによる肝機能障害を生じた
関節リウマチ患者…………… 240
～メトトレキサートは一度肝機能障害が生じたら禁忌薬か?～



② 膠原病

リウマチ性多発筋痛症か、関節リウマチか
 診断に迷った際の治療方法 243
 ～MMP-3 高値は関節リウマチと診断してよいか？～

③ その他

リウマトイド因子陽性、手指関節痛を訴える患者の治療方針... 246
 ～本当に関節リウマチ (RA) でいいの？～

シクロスポリンを使用中の患者の脂質異常症治療 249
 ～どのスタチンでも同じ？～

第 7 章 神経疾患

① 脳血管障害

突然発症の右片麻痺・意識障害患者 252
 ～脳梗塞超急性期 (acute ischemic stroke) ～

右片麻痺・意識障害進行患者 256
 ～高血圧性脳内出血超急性期 (acute hemorrhagic stroke) ～

お酒を飲むと右片麻痺が出現する患者 260
 ～アテローム血栓性脳梗塞 (hemodynamic infarction) ～

② パーキンソン病

L-dopa が効かなくなってきたらどうする？ 264
 ～運動合併症に対する薬物の調整～

突然眠気が生じるパーキンソン病患者 268
 ～突発性睡眠を中心に～

疑わないと見つけにくい行動異常 272
 ～過剰処方方に注意～

③ てんかん

てんかん患者フォローの基本：急患室でしばしば遭遇する症例... 275
 ～抗てんかん薬は副作用との戦い～

てんかん≠痙攣。どこかで聴いたはずなのに判らない真実 ... 280
 ～急性腹症や認知症と誤診しないために～

発作が止まらない!!! 284
 ～どこまでやる？ どこで送る？～

第8章 血液疾患

① 貧血

- 知っているようで知らない鉄補充療法 289
～いつまで治療を続ければよいのか～
- 胃切除の既往歴のある場合の貧血：何を考えるのか？ 293
～大球性貧血の鑑別と治療～

② その他

- 抗がん剤化学療法治療中の白血球減少。G-CSFを使用する？
使用しない？ 296
～好中球数のみにとられるな～
- がん化学療法時の嘔気・嘔吐のコントロール 300
～抗がん剤使用時の制吐薬の適切な使用方法～

第9章 感染症

① 呼吸器感染症

- 市中肺炎のマネジメント 304
～外来か？入院か？抗菌薬の使い方～
- 誤嚥性肺炎のマネジメント 309
～口腔内嫌気性菌をカバーした抗菌薬の選択～
- 急性咽頭炎のマネジメント 313
～咽頭炎にはマクロライド？～

② 尿路感染症

- 尿路感染症のマネジメント 317
～検査の意義と必要性～

③ 胆道感染症

- 急性胆管炎のマネジメント 322
～迅速な胆道ドレナージ施行を考慮する～

④ その他

- 感染性心内膜炎のマネジメント 327
～まずはくり返す血液培養で原因微生物の特定を～



急性下痢症のマネジメント	332
～感染性腸炎＝ニューキノロン処方？～	
蜂窩織炎のマネジメント	337
～必ず壊死性筋膜炎の除外を～	

第10章 不安症・不眠症

眠れないという訴えの本質を見抜く	342
～不眠症患者の薬物治療～	
認知症を疑う前に考えよう，高齢者のうつ病	348
～高齢者うつ病治療のコツ～	
抗うつ薬の授乳への影響を知る	352
～産褥期（産後）うつ病の薬物治療～	
お腹が痛くて学校に行けない患者への対応	357
～IBS（過敏性腸症候群）の薬物治療～	
上司が怖くて会社に行けなくなった患者への対応	362
～不安障害の薬物治療～	

第11章 アトピー性皮膚炎

幼児アトピー性皮膚炎	367
～子供の診察とともに親への生活指導～	
難治性アトピー性皮膚炎	371
～定期通院へつなげるために～	
索引	376